

分野別団体懇談会、地区別懇談会、 オンライン懇談会

1. 目的

第五次座間市総合計画策定に当たり、市民や市と連携、協力して、協働でまちづくりに取り組んでいる団体が日頃から感じている本市への想いや、将来どのようなまちを望むか等について把握することを目的とする。

2. 実施内容

策定の考え方やまちづくりのテーマを示し、意見交換を行う。

3. 期間

分野別団体懇談会：令和3年11月4日、8日、9日

地区別懇談会：令和3年11月12日、15日、16日、17日、18日

オンライン懇談会：令和3年11月19日

4. 場所

分野別団体懇談会：座間市役所5階 5-1会議室

地区別懇談会：東地区文化センター、サニープレイス座間、
北地区文化センター、公民館、相武台コミュニティセンター

オンライン懇談会：座間市役所5階 5-1会議室

5. 参加者

分野別団体懇談会：計63人

地区別懇談会：計121人

オンライン懇談会：計7人

6. 実施結果

別紙のとおり

■分野別団体懇談会・地区別懇談会・オンライン懇談会の意見まとめ

※意見は最も当てはまる、まちづくりのテーマ・分野に分類しています。

※意見をまとめる際、実際の発言とは異なる表現にしている場合があります。

＜懇談会区分について＞

●分野別団体懇談会 ①子育て・教育 ②健康・福祉 ③生活環境・産業・労働 ●オンライン懇談会⑨

●地区別懇談会 ④東地区文化センター ⑤サニープレイス座間 ⑥北地区文化センター ⑦公民館 ⑧相武台コミュニティセンター

まちづくりのテーマ	分野	意見	懇談会区分	<参考> 施策検討キーワード	
子育て・教育	子育て	子どもにやさしいとともに、親世代にやさしいまちを望む	①	子ども・子育て世帯への支援	
		発達に問題のある子に対しては、親（家庭）への支援も同時に必要	①		
		就学準備に対する知識や支援が不足している。働きながら子育てしている家庭に地域の支援が必要	⑥		
		0, 1, 2歳児の保育も必要だが、子どもが小さいうちから働かなければならない現状に問題	⑨		
		放課後の子どもたちの過ごし方、ボール遊びできる場が少ない	①		
		子育て世帯の居住地選択に影響する小児医療費助成の所得制限見直し	⑧⑨		
		不登校の児童生徒とその家族に寄り添い、受け止められる場づくり	⑤		不登校児童生徒への支援
		不登校の児童生徒が社会と関わりを持てるような支援が必要	⑥		
		不登校にさせない支援	⑥		子ども食堂への支援
		社会福祉協議会と連携して、子ども食堂に対する支援が必要	⑦		
	子ども食堂に関する広報活動への支援（マップの普及、チラシの投函）	⑨	待機児童対策		
	子育てにやさしい座間に向けた待機児童の解消対策	⑨			
	待機児童対策として、市と市民の話し合い、保育士の確保などが必要	⑨			
	教育	教育	小学校給食はすばらしいので、自校方式を続けてほしい。	⑦	小中学校給食の継続
中学校給食でも自校方式を実施してほしい。			中学校給食の継続		
学校の老朽化、雨漏りなどもあり安全性に問題がある			①⑨		学校施設の老朽化対策
地域振興	協働・共創	地域に根差した団体（自治会、子ども会、老人会等）の育成、支援	①③	団体等育成・連携	
		地域での自助を強化するための、横のつながりに対する支援	①		
		大風などについても学校などと連携してはどうか	①		
		ボランティア活動や協働事業の成果に対して団体へのメリットが残る工夫	⑤		
		ボランティア活動環境への支援（Wi-Fi、端末等）	②		
		自治会の情報は回覧板からLINEも活用できるようにしてほしい、自治会のホームページ開設への支援	⑧		
		地域のボランティアや消防団等への市職員の参加	④		
		ボランティアへのメリット、工夫が必要	④		
		活動補助金が減額されている、ふるさと納税などで財源確保してはどうか	⑧		
		市内の大学生と連携した、市や企業による地域活性化など検討	⑨		
	家庭・地域・学校の連携が必要	①	活動の場づくり		
	従来型の「ハコモノ」は難しいが、活動の場は必要	①			
	青少年の育成にあたって、市内に青少年向けの研修施設がない	①			
	みんなが参加して共に創るまちづくり、協働、参加したくなる企画	③			
	活力のあるまちづくりは住民に身近なところで集える活動の場が必要、多世代が交流する場が必要	⑤			
	NPOなどの活動場所に対する支援	⑤			
	イオンモールを市民のさまざまな活動、イベントに利用したい	⑧			
	ボランティアに登録しているが、活動の機会がない	⑧	意識醸成		
	まちづくりは人づくり、人が活躍できる環境づくり	⑤			
	市民として誇れることのあるものがあるとよい	⑥			
	市民協働推進条例があるので、職員の協働意識をより強化してほしい	⑤⑦			
	コミュニティ	コミュニティ	団体の高齢化、子ども会や自治会なども弱体化	①	団体の組織力低下
			地域防災力や自治会組織力の低下	③	
マンション居住者向けの対策、みなし自治会等の対策必要			③	自治会の加入促進	
自治会側の改革（法人化、組織の強靱化や入会しやすさ、輪番制の廃止、学校区自治会の導入など）			③		
自治会加入・活動によるメリット低下（地域振興券、災害時や防犯などの安全性、交流など）			④⑤		
地域の活性化に向けて、自治会の再検討が必要			⑤		
地区割りの見直し（圏域、中学校区、コミセン、自治会等）			②③⑦		地区割の見直し・再編
産業振興	産業振興	災害時の市内企業活動継続への支援	③	企業支援	
		コロナ禍で疲弊した企業へのビジネスマッチング等支援	③		
		自動車産業など、大きな企業を誘致してほしい	⑥	戦略的な企業誘致	
		物流企業だけでなく、ほかの業種の誘致や多用途での活用などを考えてほしい	⑥		
		高齢化により田畑の維持が難しい（農業の後継者問題）	⑦	農業への支援	
		有機栽培など、農薬を使わない作物を推進してほしい	⑦		
観光・交流	観光・交流	大風まつり、ひまわりまつりなどイベントで市外からお金を稼ぐ仕組みも必要	⑦	交流・イベント	

※意見は最も当てはまる、まちづくりのテーマ・分野に分類しています。
 ※意見をまとめる際、実際の発言とは異なる表現にしている場合があります。

《懇談会区分について》

●分野別団体懇談会 ①子育て・教育 ②健康・福祉 ③生活環境・産業・労働 ●オンライン懇談会⑨

●地区別懇談会 ④東地区文化センター ⑤サニープレイス座間 ⑥北地区文化センター ⑦公民館 ⑧相武台コミュニティセンター

まちづくり のテーマ	分野	意見	懇談会 区分	<参考> 施策検討キーワード	
生活環境	環境	脱炭素社会に向けて市民ができることに対する支援（EV車の購入補助等）	②	脱炭素社会への対応	
		脱炭素やSDGsは市として何をやるか、どう工夫してやるかが重要	③		
		脱炭素の取組は、より多くの公共施設で実施すべき（ESCO事業の推進など）	⑧		
	ごみ・資源	ごみ処理の広域連携（処理施設の老朽化、ごみ収集の改善）	④	ごみ・資源物収集対策	
		ごみ集積所の管理が高齢化で困難、有料化にして戸別収集ができないか	⑤		
		プラごみやペットボトルの処理など見学をもっと増やしてほしい	⑧		
	危機管理	自然災害への対策として、相模川整備計画への対応	自然災害への対策として、相模川整備計画への対応	③	災害危険箇所の整備
			災害時に危険性が高い道路等への対策	⑤	
			開発により冠水しやすくなった箇所がある、崖など危険個所の防災対策	⑧	
			危機管理の重要性、広範囲対応が必要。	③	
		自治会の自主防災会として地区防災計画を策定したが広がっていない、もっと行政側の支援が必要	自治会の自主防災会として地区防災計画を策定したが広がっていない、もっと行政側の支援が必要	⑥	災害対策
			福祉避難所について議論が必要、女性目線に立つ運営などの対策も必要	⑤	
災害時、災害後の福祉サービスに向けた対策			⑤		
外国人向けの防災行政無線情報、自治会未加入者向けの防災イベントが必要			⑧		
震災時に利用できる、公園への簡易トイレ設置	⑧				
健康・文化	健康	高齢者の健康づくり	②	健康づくり	
		健康年齢の延伸につながる取組が必要	④⑤		
		公園の利用制限や条件を緩和し、健康維持のための活動の場が必要	④		
		坂を活用した健康づくり、健康づくりを通じたつながり・コミュニティ	③		
	文化	郷土資料館の整備（箱物、VRの活用）	①⑤	郷土・文化の発信・意識醸成	
		郷土資料の整理を中学生などが協力して活動することが重要	①		
		小中学校でのコミュニティ・スクールで、郷土資料について発信や活用	①		
新型コロナウイルス感染症	伝統文化や地域の祭り等を維持している人たちを知り、必要な支援	③			
	携帯電話を持っていない方、LINEが使えない方へのワクチン接種対応	②	ワクチン接種への対応		
	ワクチン接種予約の柔軟な対応（LINEでは困難、殺到による混乱、家族同時予約）	②④⑦			
	感染症や災害などに備えた医療環境の整備	②	医療環境の整備		
福祉	地域福祉	自治会や老人クラブなどの加入率が低い、地域の活動団体への支援	②	団体等への支援	
		介護職人材や地域の福祉人材不足、高齢化	②		
		行政と社協・ボランティア等との連携・支援	②		
		高齢化や空き家問題、子どもや高齢者などに横串を指した多世代向け支援	②		
	障がい者福祉	一人暮らし高齢者の見守りなど支援の充実	⑦	高齢者等世帯支援	
		手話や要約筆記、点字など、障がいに応じた情報手段への対応	②	障がい者への情報手段	
		防災行政無線やサイレンなど聴覚障害者への対応（ランプ設置など）	⑥		
		障害者団体としての組織率の低下	②		
障がいの程度によって受けられる支援に差を解消（医療費の補助など）	⑧	障がい者・団体支援			

※意見は最も当てはまる、まちづくりのテーマ・分野に分類しています。
 ※意見をまとめる際、実際の発言とは異なる表現にしている場合があります。

《懇談会区分について》

●分野別団体懇談会 ①子育て・教育 ②健康・福祉 ③生活環境・産業・労働 ●オンライン懇談会⑨

●地区別懇談会 ④東地区文化センター ⑤サニープレイス座間 ⑥北地区文化センター ⑦公民館 ⑧相武台コミュニティセンター

まちづくりのテーマ	分野	意見	懇談会区分	<参考> 施策検討キーワード
都市基盤	まちづくり	相武台前駅南口にはバスロータリー設置が必要か	⑧	都市計画
		相武台前駅前の交通対策と同時に商店街など含めた総合的なまちづくり	⑧	
		これまで整備してきた景観やインフラの将来的な維持管理が課題	③	
		農業振興は重要だが農地の保全是難しい、調整区域の見直しを望む	③	
		物流拠点が増えている、都市計画としての土地利用コントロールが必要	⑥	
	交通	安心して住み続けられる住宅環境（低層住宅地に高層建物が建ち日照などが問題）	⑧	公共交通
		市内の駅にホームドア設置を進めてほしい（小田急へ市から支援を）	⑧	
	緑地	交通不便地域にコミュニティバスが回ってほしい	⑦	緑の保全・緑化
		伐採が多く木陰が少ない 花壇より樹木を植えて木陰を増やしてほしい	⑥	
		おいしい水のためにも植樹などによる樹木の保全	⑦	
		座間駅の桜の再生	⑦	
		桜並木の復興による地域の活性化	⑥	
	公園	緑の景観づくりが必要	⑦⑧	公園の整備、維持管理
		芹沢公園の整備	④	
		世代にあった公園利用	④	
		アスレチック施設など小学校中高学年向けの複合遊具が少ない	①	
	住宅	公園内の防犯対策（防犯カメラ等）	①	マンションの老朽化対策
		マンションの老朽化による建て替え問題への対策	⑥	
	道路	交通量に応じた交差点改良	④	渋滞対策
		交通の利便性などは市の魅力である、物流拠点は雇用面のメリットだが渋滞などのデメリットもある	⑦	
渋滞や駐車場混雑の激しい箇所への対応		⑧		
道路整備による安全等確保		大型商業施設や物流施設、スマートIC開通などによる交通渋滞への対策	④	
		住民の安全確保	⑥	
		歩道の安全確保、自転車との分離	④⑧	
		安全な通学路の整備	⑤⑦	
		狭い道路の十分な道幅の確保、危険な道路の解消、幹線道路の確保	④⑧	
		高齢者の移動距離を考慮した横断歩道の設置	⑧	
		自転車の交通ルールの周知	④	
自転車交通対策		自転車も歩行者も安全な道づくり	④	
		自転車専用レーンの設置	⑧	
		少子高齢化に対して、人口を増やすためには住宅や商業施設は大事だが、道路などのインフラ環境の整備も必要	①	その他道路整備
危険性の高い道路を優先的に整備すべき	④			
新しい道路整備にあたっては使いやすさをもっと考えてほしい	⑧			

※意見は最も当てはまる、まちづくりのテーマ・分野に分類しています。
 ※意見をまとめる際、実際の発言とは異なる表現にしている場合があります。
 <<懇談会区分について>>

- 分野別団体懇談会 ①子育て・教育 ②健康・福祉 ③生活環境・産業・労働 ●オンライン懇談会⑨
 ●地区別懇談会 ④東地区文化センター ⑤サニープレイス座間 ⑥北地区文化センター ⑦公民館 ⑧相武台コミュニティセンター

まちづくり のテーマ	分野	意見	懇談会 区分	<参考> 施策検討キーワード
行財政運営	行政改革	推進すべきテーマに沿った行政改革	③	行政改革全般
		市民の思いに応える市政を望む	⑦	
		行財政の効率的な運営（駐車場有料化、コミバス等）	⑦	
		職員もスペシャリストとしての育成が必要	③	
	公共施設	公共施設再整備計画との整合（内容、スケジュール）	①⑤	施設整備・広域連携
		スポーツ施設の充実、周辺市との連携（相互利用など）	②④	
		健康づくりにつながるスポーツ・運動施設の整備	⑧	施設利用・管理運営
		公共施設の利用に関する相談支援	①	
		児童館利用を柔軟にしてほしい（時間制限・利用用途などが厳しい）	⑧	
		今ある施設の有効利用（従来の利用目的にそぐわなくなった施設・児童館も老人憩いの家も相互に利用できるように）	⑧	
		コミュニティセンターの利用方法が地域によりバラバラである、統一が必要	⑨	
		体育館の駐車場有料化には反対	⑥⑦	
	体育館駐車場の有料化を病院利用者を理由とするのは本末転倒、市民にとって利用しやすいものとすべき	⑦		
	情報	広報紙の福祉情報充実・全戸配布	②	広報紙の強化
		広報紙の活用、行政の取組を広報すべき	③	情報発信方法・ホームページの充実・更新
		的確な情報発信、市民からの問い合わせに対する的確な対応	②	
		市ホームページの充実（古い情報（申請書）の更新など）	⑧	
	その他	期日前投票所の拡充（駅や商業施設等）	⑨	投票所の設置
	計画策定	第四次の結果、目標未達成の項目の改善が大事	③	計画策定
		第四次総合計画の総括や第五次の検討の進め方について	①	
第四次の未達成項目を振り返り、その達成に向けた取組の検討を行い、第五次では市としてどうしたいかを示してほしい		⑥		
計画のPDCAが重要、人口が見込みより増加している要因分析が必要		⑤		
第五次は市民にわかりやすい、座間市らしいものにしてほしい		⑦		
懇談会の開催にあたって、子育て世代が参加しやすい時間設定をお願いしたい		⑤		